

2022 年度特別研修講座 「物流アウトソーシング(3PL)と SCM 最適化設計」講座 一日集中講義(オンライン)

日本MH協会は、長年の研修講座を通じ多くの物流人材を輩出してまいりました。従来的一般企業のみならず、近年は大学講座等においても、これから社会人となる若い人材の育成にも努めております。

今般、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)が実施する労働者一人一人の生産性向上を支援するための「生産性向上支援訓練」を実施する事業取組団体として認定されました。今回は、生産性向上支援訓練「3PL と SCM」コースを、当協会がカスタマイズして実施致します。以下の【講座内容】を豊富な経験と実績のある講師が、短時間で集中的講義し、誰でも分かりやすい講座を開催いたします。ぜひご参加ください。

(新型コロナ禍感染状況を鑑み、Webex によるオンライン配信により実施致します。)

【講座内容】

物流一括請負(アウトソーシング)としての3PL(サードパーティロジスティクス)の考え方、現状の課題、あるべき姿等を具体的な3PL構築事例をもとに講義します。また、事業環境変化を予測し最適SCM(サプライチェーンマネジメント)構築の為に具体的な3PL設計手順、提案営業の進め方等について、簡単な演習を交え講義し習得して頂きます。

主催：日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会

日時：2022年9月8日(木) 10:00~17:00

形式：Cisco Webex Meetings によるオンライン配信

参加費：会員、一般共 3,300円(税込)

講師：生産ロジスティクス研究所技術士(経営工学部門、総合技術監理部門)

代表 青木 規明 氏



【参加申込み方法】

- ・下記申込書に必要事項を記入の上、メール添付もしくはFAXにてお申込みください。(申込み締切り：8月30日)
- ・請求書は、お申込み欄1に記載の方へ送付致します。
- ・参加費の払い戻しはいたしかねます。お申込み者の都合が悪くなった場合は、代理の方がご参加ください。
- ・カリキュラム、講師などは事情により変更となる場合があります。

【個人情報について】当協会では個人情報の保護に努めております。詳しくは当協会HP「個人情報保護方針」をご覧ください。

【E-mail : yuki-sato@jpi.or.jp FAX : 03-3543-8970】

2022年度 特別研修講座 参加申込書 日本MH協会 佐藤行

芳名 ／所属 ・役職	1. / 2. / 3. /
貴社名	
住所	〒
連絡先	TEL : E-mail :

日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会

カリキュラム

機構施設名： 東京支部 生産性向上人材育成支援センター

実施機関名： 日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会

A. 流通・物流	3PLとSCM	主な受講者層 管理者層
流通・物流		

コースの ねらい	物流のアウトソーシングの実態を理解し、3PL(third-party logistics)とSCM(Supply Chain Management)との関連についての知識と技能を習得する。
-------------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
基本要素	1 ■ 物流のアウトソーシング	(1) 日本の製造業、流通業を取り巻く環境の変化 (2) 荷主のニーズと物流事業者の役割 (3) 物流業界の現状と取組み課題 (4) 3PLと言う考え方 (5) 3PLの現状と課題 (6) 3PLのあるべき姿 (7) 3PL構築事例紹介 ・具体的な3PL事例を使い解説及び考え方を習得する。	2.0
	2 ■ SCM(Supply Chain Management)との関連 (演習含む)	(1) 物流、ロジスティクス、SCMの定義と違いの明確化 (2) ロジスティクス戦略とSCM最適化の考え方 (3) 最適ロジスティクス構築の手順(進め方概要) <ul style="list-style-type: none"> a. 対象事業戦略の明確化 b. ロジスティクス設計条件の整理(IE手法、統計手法等) c. 基本構想の設計 d. 基本設計 e. 運用設計(作業フロー、情報フロー、設備計画等) f. 投資効果検証(経済計算の方法) g. 顧客へのプレゼンテーション (※) 上記a・b関連について、より具体的に理解を深めるため2時間程度「演習」を予定する。	4.0
	演習	基本項目 記載 2 (3) 内にて2時間程度の演習実施予定。	

応用・実践要素	
---------	--

※使用機器・訓練実施に当たっての留意事項	パソコン(講師持参)、プロジェクター、スクリーン、マイク設備 教室タイプの机配置
----------------------	--

オンライン参加いただく場合の確認・注意事項

今回の研修講座は、下記要領によるオンライン配信形式です。利用システム、準備、その他重要事項をお申込み前に十分確認してください。聴講に関する操作等の詳細は、お申込みいただいた方へ後日ご案内いたします。

■ 利用システム ・Cisco Webex Weetings

■ 受講者側で準備いただくもの

- ・インターネット環境に接続されている PC、タブレット（やむを得ない場合はスマートフォン）
- ・Web カメラ（PC 等端末に付属しているカメラで問題ありません、ない場合のみ Web カメラを用意してください）
- ・マイク（単独、イヤホン付属マイクなど）
- ・Cisco Webex Weetings アプリ

■ 利用重要事項

- ・当日開始時と昼食後、終了時に出欠確認を行います。その時には Web カメラ・マイクを「オン」にしていただき、受講者の確認を行います。お名前を呼ばれましたらご返答をお願いいたします
- ・質疑応答・グループワークではカメラ・マイクを使用しますのでその時には準備をお願いいたします。聴講・発言時の音声品質確保のため、ヘッドセット・イヤホンマイクの使用を推奨します。
- ・Cisco Webex Weetings はブラウザでも使用できますが、通信品質安定のためアプリの事前インストールを推奨します。
- ・グループワーク時に（「JEED（機構）事務局」の名前で）参加視察することがありますのでご理解ください。
- ・終了時に受講者アンケートのお願いがあります。オンラインで主催者（日本 MH 協会事務局）までご返信をお願い致します。

■ 禁止事項

- ・申込者ご本人以外にも自由に閲覧できるような環境
（例：仕切りのないオープンスペース、テレビやスピーカーでの映像・音声放送での拡販）での受講
- ・配信動画の記録（撮影・録音・録画・スクリーンショットの取得その他一切の手段による）及び講義内容の無断転用・転載）

■ オンライン参加の方法

- ・Web 会議室入室に必要な情報及び画面操作案内は、お申込みいただいた方へ後日メールで配信いたします。

■ **独立行政法人 高齢・障害・求職者支援機構の「同時双方向通信による生産性向上支援訓練規約」のご確認のお願い**
事前に以下の利用規約を確認の上、同意いただいてからのお申込みをお願いします。

（利用規約は右記 QR コード読み取り、または下記 URL から確認いただけます）

1 URL



<https://www.jeed.go.jp/js/jigyonushi/q2k4vk000000v87c-att/q2k4vk000003ojz1.pdf>